

【顧問紹介】 令和8年度顧問： 外崎恵子 鈴木則子

【活動目標、目的】

実践目標	1) 健康・安全	・・・生命と健康を大切にする
	2) 奉仕	・・・人間として社会のため、人のためにつくす責任を自覚し、実行する
	3) 国際理解・親善	・・・広く世界の青少年を知り、なかよく助け合う精神を養う
態度目標	「気づき、考え、実行する」	

【令和7年度のトピック】

★青森県高等学校総合文化祭青少年赤十字部門「救急法実技コンクール最優秀賞」を獲得(4連覇達成!)
体験発表の部も「最優秀賞」、壁新聞コンテストも「最優秀賞」・・・木高JRC部3冠!!!

【令和7年度の主な活動】

	名 称	内 容
4月	つがる市春まつりボランティア	春まつりのお手伝い
5月	花植え活動、緑の募金	玄関前花壇にマリゴールド移植
	地区リーダーシップトレーニングセンター	中弘南黒地区と初の合同開催実施
7月	木高祭、救急法講習会	レモネードスタンド設置 (ポリオ撲滅支援募金)
	西北地区赤十字奉仕団委員長会議に参加	木高JRCの活動紹介をしました
10月	県高総文祭青少年赤十字部門	青森県JRCメンバーが一堂に会して、日頃の活動を紹介 (救急法実技コンクール、体験発表、壁新聞コンテストの3部門)
11月	つがる市社会福祉大会ボランティア	赤い羽根募金、リサイクルバザー補助
1月	県リーダー研修会	公立小川原湖青年の家に2泊して、ワークショップを実施

※上記の他にもたくさんのボランティアがあります。さまざまな活動を通して、心身共に成長できます。

【活動日時】

金曜日 (週1回程度)
○木高祭、高総文祭の時期はほぼ毎日活動しています。その他、単発で土日の活動やボランティアがあります。

【令和7年度の部員数】

1年次	7人
2年次	7人
3年次	5人
合計	19人



【活動の様子】



【中学生の皆さんへ】

木高JRC部は、昭和30年に創部した伝統ある部活動です。卒業した先輩たちは社会のさまざまな分野で活躍しています。小中学校時代、活躍した人もそうでなかった人も、JRC部には「あなた」が活躍できる場が必ずあります。「誰かの役に立ちたいけど、自分を変えたいけど、何をしたらいいかわからない」人は、私たちと一緒に活動「気づき・考え・実行」してみませんか。